

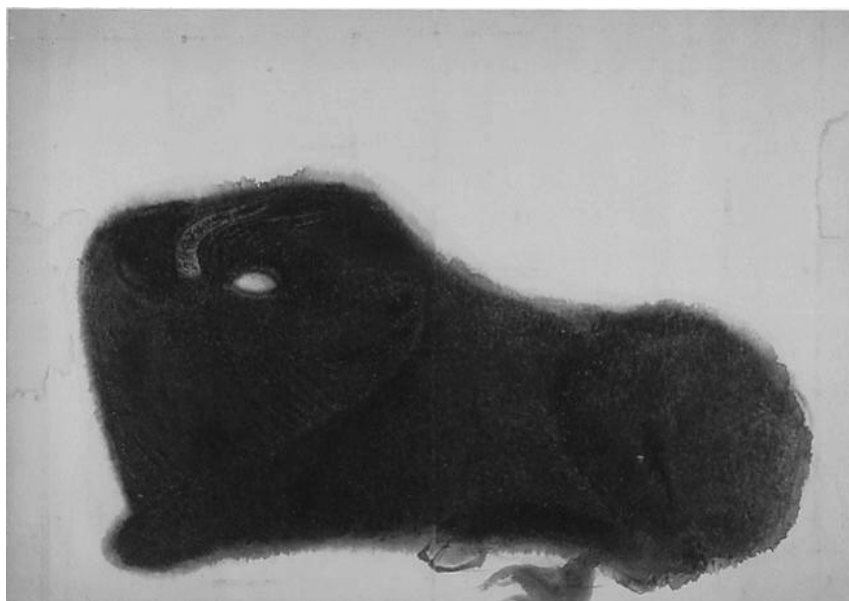
財団法人 原爆の図
丸木美術館



第96号

編集・発行 原爆の図丸木美術館
〒355-0076 埼玉県東松山市下唐子1401
TEL 0493-22-3266 FAX 0493-24-8371

【郵便振替】 00150-3-84303
【ウェブサイト】 <http://www.aya.or.jp/~marukimsn>
【E-mail】 marukimsn@aya.or.jp



《臥牛》 丸木位里 紙本墨画 1947年頃 150.0×211.0cm
※1月31日までちひろ美術館・東京「ちひろと水墨」展にて展示

大津定信展

1月17日(土) ～ 2月28日(土)

丸木位里・丸木俊《足尾鉍毒の図》展

3月7日(土) ～ 6月6日(土)

特別展示 炎える王道楽土―平野亮彩・絵の素顔―

3月7日(土) ～ 3月22日(日)

紙の上にはうす墨をながして見て下さい。

よく吸い込む紙と、吸い込まないでいつまでもかわかない紙もあります。そのどちらでもいいのです。まだそのうす墨がぬれているときに、すぐのほうがいいのですが、こい墨をとるところにおとして見て下さい。そうして見ていると気になるから、きれいにかんそうするまで見ないことです。

立派な風景画が出来上っております。

山があり谷があり、小川が流れています。

湖水もちゃんと出来ています。山には色々な木も生えています。だんだん畑もあります。雲もぼっかり浮かんでいます。

どうすることもありません。そのまま絵になっています。ここで一番考えなければならぬのは紙です。紙をこしらえるといっても、自分で色々と工夫して見ればいいのです。

紙にどうさを引いておくとか、のり引きにしておくとか、うすいにかわだけ紙の裏からぬりつけて、かわかして表に墨をながすとか、まあ、その人人でどんなことを考えて見てもいいのです。

丸木 位里

〔一九五四年室町新書『絵は誰でも描ける』より〕